

**二子玉川東第二地区第一種市街地再開発事業(二子玉川ライズ・第2期事業)  
における商業施設名称を「二子玉川ライズ・ショッピングセンター・テラスマーケット」に名称決定  
生物多様性「JHEP認証」の最高ランク(AAA)を取得**

二子玉川東第二地区市街地再開発組合  
東京急行電鉄株式会社  
東急不動産株式会社

二子玉川東第二地区市街地再開発組合とその組合員・参加組合員である東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)、東急不動産株式会社(以下、東急不動産)は、「二子玉川東第二地区第一種市街地再開発事業[第2期事業(Ⅱ-a街区)](以下、第2期事業)」について、お知らせします。

**■商業施設名称が「二子玉川ライズ・ショッピングセンター・テラスマーケット」に決定**

2011年3月19日に開業した二子玉川ライズ・ショッピングセンターは、2013年の来館者が1,829万人を突破するなど、多くのお客さまにご利用いただいています。2015年春に開業予定の第2期事業の商業施設については、施設名称を「二子玉川ライズ・ショッピングセンター・テラスマーケット」に決定しました。すでに核テナントとして、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社の入店が決定しています。

二子玉川駅と世田谷区が整備する二子玉川公園をつなぐ歩行者専用通路(リボンストリート)沿いに、商業店舗、シネマコンプレックス、フィットネスクラブ、ホテル、スタジオ・ホールなどの時間消費型施設や、中央広場、噴水広場、ルーフガーデンなど多彩な広場空間を設けることで、二子玉川ライズは、さらに回遊性の高い集客施設へと進化します。

**■生物多様性「JHEP認証」の最高ランク(AAA)を取得**

第2期事業では、周辺の豊かな自然環境と調和した街づくりを目指す一環として、公益財団法人 日本生態系協会による評価認証制度においてAAAを取得し、大規模な屋上緑化施設を含む「水と緑の公開空地」を整備します。多摩川の河岸段丘や等々力溪谷をイメージしたデザインを採用し、低層棟上部には約6,000㎡のルーフガーデンを設置し、施設全体で豊かな自然を感じられる空間を提供します。

**※JHEP 認証**

JHEP は、1980年代に米国内務省により開発された、ハビタット(野生生物の生息地)の観点から自然環境を定量的に評価する手法、ハビタット評価認証(HEP:Habitat Evaluation Procedure)の環境評価手法をもとに、日本生態系協会が日本において企業等の取り組みを評価できるよう改良を加えて新たに構築したものです。生物多様性の保全や回復に資する取り組みを客観的に定量評価し、ランク付けした認証を行うことで、効果的な取り組みを普及させることを目的としています。

**■周辺環境を生かした水と緑のネットワークづくりを推進**

第2期事業では、生物多様性の実現を図るとともに、自然を身近に体感できる、潤いあふれる環境づくりを目指します。低層棟上部のルーフガーデンでは、回遊性のあるゾーニングにより、ルーフガーデンに4つの環境を整備します。



■リボンストリートのイメージパース



▲二子玉川駅側大階段イメージ



▲2階西側イメージ

■広場のイメージパース



▲中央広場イメージ



▲噴水広場イメージ

■ルーフガーデンのイメージパース



▲菜園広場イメージ



▲めだかの池イメージ



▲青空デッキイメージ



▲原っぱ広場イメージ

<名称とテーマ>

- 『中央広場』 …各種イベントが開催されて、人々が集い、賑わいの中心となる場
- 『噴水広場』 …自然を身近に感じて、落ち着いて寛げる場
- 『菜園広場』 …土に触れ、育てる楽しみを共有でき、食育を図れる場
- 『めだかの池』 …多様な生き物が棲む多摩川の生態系に関する学びの場
- 『青空デッキ』 …富士山を背景に多摩川の夕暮れや花火を眺められる場
- 『原っぱ広場』 …広々とした芝生と大きな空、さらに多摩川の風景も満喫できる場

} 『ルーフガーデン』

以 上

(参考) 本日、この資料は国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、都庁記者クラブにお届けしています。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

二子玉川東第二地区市街地再開発組合 事務局 高(たか)・江口 電話：03-3707-0643  
 東京急行電鉄株式会社 社長室 広報部 広報課 電話：03-3477-6086  
 東急不動産株式会社経営企画統括部広報・CSR 推進部広報グループ 電話：03-5458-0620